

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～

(Ref No : 18-027)

1 ロシア大統領は、パラオとの観光分野、航空及び海軍情報交流の促進を表明（ロシアとパラオは両国のビザ無し旅行協定に先月合意）

[原文](#)

(15 October 2018, Radio NZ)

2 「中国が提案する一帯一路構想は、世界だけではなく、気候変動対策が必要なサモアのような南太平洋島嶼国にとって、多くの市場を開き、発展の機会を提供するものである」と中国との協力を進めることをサモア首相はインタビューにて明言

[原文](#)

(15 October 2018, XinHuanet.com)

3 トンガにおいて、オーストラリアと太平洋共同体（SPC）の支援により、気候変動対策のためのモニタリングシステム（潮位、気候、位置情報を提供するものであり、太平洋地域に 14 か所存在するもののうちのひとつ）が更新

[原文](#)

(16 October 2018, SPC)

4 フィジー政府は本年 11 月の総選挙において、太平洋フォーラム事務局を（選挙監視）オブザーバーの一団体として招待予定（オーストラリア、インドネシア、インドもオブザーバーに参加）

[原文](#)

(16 October 2018, The Fiji Times)

5 パラオが台湾との国交を維持することは地域（中国と台湾）の安定を維持するものとして、アメリカ国務省高官は称賛

[原文](#)

(16 Oct 2018, Island Times)

※Island Times は、時間帯によってアクセスできない場合がございます。

その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試してください。

6 アジア開発銀行（ADB）理事会は、パラオにおける災害（台風や干ばつ等）に対する回復力を支援するため、1,500 万 US ドルの政策ベースの融資を承認し、パラオへの支援を強化（これまでに ADB は、パラオに 6,970 万 US ドルの

融資等の支援を実施)

[原文](#)

(16 October 2018, Asian Development Bank)

7 オーストラリアは、パプアニューギニアからの要請に基づき、来月同国で開催される APEC のために、戦闘機、軍艦、特殊部隊を派遣 (9280 万 US ドル相当の経費) し、会議中の安全を確保

[原文](#)

(17 October 2018, The Fiji Times)

8 パラオの (立ち入り禁止とされていた) 有名な観光名所 (ジェリーフィッシュレイク) が再開 (湖の温度が保たれ、ジェリーフィッシュ (無毒なくらげ) が戻ってきたため)

[原文](#)

(17 October 2018, www.scubaboard.com)

9 アメリカ海軍は、パラオ法務省人身取引防止事務所に簡易ベッドを供与 (簡易ベッドは、人身取引による被害者の緊急避難所において使用される見込み)

[原文](#)

(18 October 2018, Marianas Variety)

10 環境団体 (Global Witness) の調査: ソロモン諸島の森林が伐採され (持続可能なレベルの約 20 倍が伐採)、木材需要の高い中国に輸出 (2017 年の輸出額は約 3 億 7,800 万 US ドル)

[原文](#)

(18 October 2018, Reuters)

11 インドネシアの外務大臣と海洋水産大臣は、今月同国で実施される Ocean Conference において、持続可能な海洋保護に関する国際公約を強化するためにレビューするメカニズムを提案 (同会議には、モナコ大公アルベール 2 世、ナウル大統領、パナマの副大統領も参加予定)

[原文](#)

(18 October 2018, The Jakarta Globe)

12 日本の外相がニュージーランド外相と会談し、中国からとの名指しは避けつつ、太平洋島嶼国が多額の借金をしている現状を憂慮し、この解決に向けて支援する用意があると発言

[原文](#)

(15 October 2018, The Sydney Morning Herald)

13 太平洋島嶼国における日本の関心事: 日本政府は PALM を通じて太平洋島

嶼国への関与を高め、太平洋島嶼国の中国に対する憂慮を共有
[原文](#)

(18 October 2018, The Diplomat)